取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

|  |  |
| --- | --- |
| タイトル | 介護給付適正化 |

|  |
| --- |
| 現状と課題 |
| 本市の総人口は、2030年頃の131.8万人をピークとして、今後約10年間増加する見込みです。また、高齢者人口も、2018年12月時点の29.7万人から増加を続け、2045年には、約43.6万人と見込まれております。高齢人口増加等の影響により、介護給付費も2015年の約680億円から2017年には約730億円と増加しており、介護予防とともに、自立支援につながらない不適切な給付を防止するために介護給付の適正化が課題となっています。 |
| 第７期における具体的な取組 |
| ・要介護認定の適正化・ケアプランの点検・住宅改修費等の点検（住宅改修、福祉用具購入・貸与の点検）・給付費通知の送付・給付実績データの活用 |
| 目標（事業内容、指標等） |
|

|  |  |
| --- | --- |
|  | 第７期計画予定 |
| 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| 要介護認定の適正化（認定調査結果の点検率） | １００％ | １００％ | １００％ |
| ケアプランの点検（事業所数） | ４０件 | ４０件 | ４０件 |
| 住宅改修等の点検（住宅改修、福祉用具購入・貸与の点検） | ２０件 | ２０件 | ２０件 |
| 介護給付費通知 | 年２回送付 |
| 給付実績データの活用 | 毎月確認 |

認定調査結果の点検は、委託している認定調査について市が訪問または書面等により審査し、適正かつ公平な要介護認定を確保します。また、ケアプランの点検等は適切なケアマネジメントの支援や請求内容誤りの早期発見を目的として取り組みます。 |
| 目標の評価方法 |
| * 時点

■中間見直しあり□実績評価のみ* 評価の方法

　各事業の実施回数を計上。 |

※取組及び目標が複数ある場合は、それぞれについて作成してください。